

●読書週間(11/13～11/24)の取組

令和の時代、スマホやPC、タブレット等のマルチメディア、それを媒体としたSNS(ソーシャルネットワークシステム)や動画配信サービス等、複雑で複合的なメディア社会を子供たちは生きています。そんな中で、子どもたちの読書量は、だんだんと減る傾向にあります。

どんなに多彩なメディアが開発されたとしても、本から得られる知識や読書習慣は、子供たちの学びにとって貴重なものであると考えます。本校では、「主体的に学び、確かな学力を身に付ける子」という目標の下、読書活動の充実を実践しています。その一環として、11/13(月)～24(金)の読書週間には、本に親しみ、色々な本を読もうとする態度を養い、読書に対する興味・関心を高めることを目的として、以下のような取組を行いました。

＜先生たちのおすすめの本の紹介＞

教員が子供たちに読ませたい本や、自分が子供の頃に読んで心に残っている本を紹介しました。

＜全職員によるシャッフル読み聞かせ＞

18クラスに、全職員からくじ引きで選ばれた18名が行って、読み聞かせをしました。

＜親子読書のすすめ＞

「親子読書のすすめ」の通知を配布し、親子で一緒に読書することを促しました。

＜読書チャレンジ＞

各学年に応じたおすすめ本をリストにして、本の貸し出しを強化しました。



●11/16 音楽鑑賞教室～和太鼓集団「倭-YAMATO」～

本校では、文化的行事の一つとして、音楽鑑賞教室と演劇鑑賞教室を1年ごと交互に行っています。今年度は音楽鑑賞教室の番ということで、和太鼓集団「倭-YAMATO」に来ていただきました。

ふだん直接耳にする機会が少ない和太鼓を、目の前で見て、聴いて、子供たちは大盛り上がりでした。おなかに響く太鼓の音や重厚なリズムに、子供たちのテンションも上がります。ステージに上がった代表児童のパフォーマンスに合わせて、他の全員がかけ声をかけ、太鼓をたたく動きをする、会場が一体となって盛り上がる楽しいひとときでした。



【ご注意ください】送迎時の交通マナー

子供を車で送迎する際、乗り降りするために道路上に車を停めることがあります。それが通学路であれば登下校する子供の妨げになることがありますし、民家や施設等の前に停めれば迷惑をかける場合があります。保護者の皆様には、南っ子の安全な登下校と、子供たちが大人の姿を見て育つことを考えていただき、手本となるような交通マナーを心がけていただきたいと思います。



【お願い】インフルエンザの連絡

今シーズンは、久しぶりにインフルエンザの流行が見られます。インフルエンザ対策の肝は、事前予防と感染防止です。そのために、感染をいち早く把握する必要があるため、感染した時にはすぐに連絡をお願いします。感染が分かったのが休日の場合には、マチコミの欠席連絡でお知らせいただくと助かります。

→ 感染の詳細は、休み明けに改めて学校から連絡してうかがいます。

